



2024年3月15日第470号
 全日本年金者組合京都府本部
 〒606-8397 京都市左京区聖護院川原町4-13
 ☎ 075-761-3213 FAX 075-761-3214
 mail nenkin-kyoto@iaa.itkeeper.ne.jp
 発行責任者 山本和夫

春の仲間づくり運動で「飛躍」をつくろう

2023年度府本部委員会開催

森脇書記長は、先の京都市長選挙や私たちを取り巻く情勢にふれたあと、春の仲間づくり運動について、ほおっておいたら仲間が減り続ける、ここで何とか食い止め、当面、5600人台の回復を目標に据え、4月から6月までの3か月で「飛躍」

仲間づくりで飛躍をつくろう

年金者組合京都府本部は2月7日、2023年度府本部委員会を教文センターで開催しました。大会に次ぐ議決機関として毎年2月に開催します。1年間の運動方針は、昨年6月の定期大会で決定されます。府本部委員会でそれ以降の活動総括と次期大会までの方針及び暫定予算、次期選挙管理委員の提案などがあり、提出された議案は全て満場一致で採択されました。

補聴器購入時の補助制度は、全国や京都で大きな広がりを見せています。また、公民館を廃止するなどの自治体も出ています。私たちが集まる場

高齢者の要求実現をめざす運動の提起を

討論の中では、「生き甲斐のある日々を楽しみを持って人生を過ごしていくために、温泉、お花見などの行事を計画している。」「独自に作成したパンフレットを地域に配布、大きな反響の下で「将棋サークルができるのであれば、責任者になってもよい」との申し出もありました。



最近、四条烏丸で地上に上がった時方が分からずバスに乗り間違えてしまった。また、東京に行くのに京都駅で新幹線に乗ったのに新大阪についてしまった。▼どちらも大きな間違いもなく無事に乗り換えてよかったが、どうしてこんな間違いをするのかしき話が多くなるもんだと思う▼しっかりとほけないようにいろんな面で気を付けたいものである。①自分は年寄りであることの自覚をする。②今間違いをしていないか絶えず点検をする。③不安な時は周りの人に尋ねる。④慌てて行動しない。「80歳になつていないのに」と若者ぶつていてはあかんと反省しています。▼もし、みなさんの身の回りに認知症の初期のような症状の方がおられたらけつして笑うことなく、怒ることなく接してあげてください。(K・Y)

夕映え

最近、四角烏丸で地上に上がった時方が分からずバスに乗り間違えてしまった。また、東京に行くのに京都駅で新幹線に乗ったのに新大阪についてしまった。▼どちらも大きな間違いもなく無事に乗り換えてよかったが、どうしてこんな間違いをするのかしき話が多くなるもんだと思う▼しっかりとほけないようにいろんな面で気を付けたいものである。①自分は年寄りであることの自覚をする。②今間違いをしていないか絶えず点検をする。③不安な時は周りの人に尋ねる。④慌てて行動しない。「80歳になつていないのに」と若者ぶつていてはあかんと反省しています。▼もし、みなさんの身の回りに認知症の初期のような症状の方がおられたらけつして笑うことなく、怒ることなく接してあげてください。(K・Y)

は本来無料又は低料金であるべきです。低年金、特に女性の低年金が社会問題化しています。自治体、行政、議会に私たちの要求を伝え、自治体に要望する運動を地域の諸団体と共同で行い、要求実現を図っていきましょう。

を「サークルや楽しい行事を大いに実践しよう」

をつくろうと力を込めて訴えました。

全組合員の力を借りて「5600人」台の回復

高齢者が日々楽しみを持って暮らせる世の中を



高橋一郎さんは舞鶴市吉原にある銭湯「日の出湯」の主です。この銭湯ができたのは明治30年代で、元々は町が運営する共同銭湯でした。それを大正期に先々が引き継ぎ、石造りをタイル張りに替

えたり、全自動にするなどして漁師町の暮らしを支えておられます。街

橋さんにとって民主教育の実践と平和運動は日常のものです。



輝いて元気に
 (たかはし いちろう)
 高橋一郎さん
 (舞鶴支部78歳)

お訪ねした2月24日は「舞鶴吉原 日の出湯まつり」が開かれ、車1台通るのがやっとという道に人が溢れていました。実は銭湯の2階は20畳ほどの和室になっていて、これは銭湯を建てたときに町内の会議ができるようにと作られたそうです。ところが使われることがほとんどなく、高橋さんは「もったいない」と考えておられました。周囲の方たちとも話し合っていたところ、親戚の方のつながりで落語家・笑福亭鉄瓶さんと縁ができて、ここで落語会をやろう、それならお風呂にも入ってもら

これからも地域とともに

おつ、グッズも販売しよう

盛りが決まっ

100年銭湯の主
 高橋一郎さんは舞鶴市吉原にある銭湯「日の出湯」の主です。この銭湯ができたのは明治30年代で、元々は町が運営する共同銭湯でした。それを大正期に先々が引き継ぎ、石造りをタイル張りに替

えたり、全自動にするなどして漁師町の暮らしを支えておられます。街

橋さんにとって民主教育の実践と平和運動は日常のものです。

お訪ねした2月24日は「舞鶴吉原 日の出湯まつり」が開かれ、車1台通るのがやっとという道に人が溢れていました。実は銭湯の2階は20畳ほどの和室になっていて、これは銭湯を建てたときに町内の会議ができるようにと作られたそうです。ところが使われることがほとんどなく、高橋さんは「もったいない」と考えておられました。周囲の方たちとも話し合っていたところ、親戚の方のつながりで落語家・笑福亭鉄瓶さんと縁ができて、ここで落語会をやろう、それならお風呂にも入ってもら

これからも地域とともに

おつ、グッズも販売しよう

教師の道から 銭湯経営の道へ

文化・体操の活動も

中の銭湯は経営が難しいと廃業するところもありますが、高橋さんにより「銭湯好きの人たちが遠方からも来てくれる」ことで、小さな銭湯なのに12台分の駐車場を確保されています。市内にはもう一軒銭湯があった、そこから「はじこ」する方もおられるそうです。

平和運動は日常のもの
 高橋さんは漁師町吉原に生まれ、1971年に中舞鶴学校に新任教師として赴任されました。以来38年間、地元で教員を続けられ、60歳の定年を機に実家の銭湯経営に本格的に関わり始めました。父上はビルマ・インパールの作戦で負傷、生き残ったものの恐らくマリアの後遺症のため、高橋さんが20歳のときに亡くなられました。母の兄2人も戦死されています。高

器 械 体 操 の 再 開
 ところで、高橋さんは意外な目標をお持ちでした。今年秋の体操社会人大会への出場です。高校1年生で始めた器械体操は、教員になったときにリタイアしました。しかし40代なかばに社会人大会を知らされ北海道網走の大会に初参加、25年連続出場を果たしました。その後はまた遠ざかっていたのですが、昨年東京大会に誘われ、緊張感の心地よさを思い出し出場を決めたそうです。

日の出湯落語会
 お訪ねした2月24日は「舞鶴吉原 日の出湯まつり」が開かれ、車1台通るのがやっとという道に人が溢れていました。実は銭湯の2階は20畳ほどの和室になっていて、これは銭湯を建てたときに町内の会議ができるようにと作られたそうです。ところが使われることがほとんどなく、高橋さんは「もったいない」と考えておられました。周囲の方たちとも話し合っていたところ、親戚の方のつながりで落語家・笑福亭鉄瓶さんと縁ができて、ここで落語会をやろう、それならお風呂にも入ってもら

これからも地域とともに

おつ、グッズも販売しよう

盛りが決まっ

近畿ブロック支部活動交流集会

近畿から春の仲間づくりで飛躍を

コロナ禍後、中断していた1泊2日での近畿ブロック支部活動交流集会が2月28、29日にかけて京都市内(ハイオ大学)で開催され1日目の全体集会以147人、2日目の分科会に113人が参加されて、近畿各府県の支部が

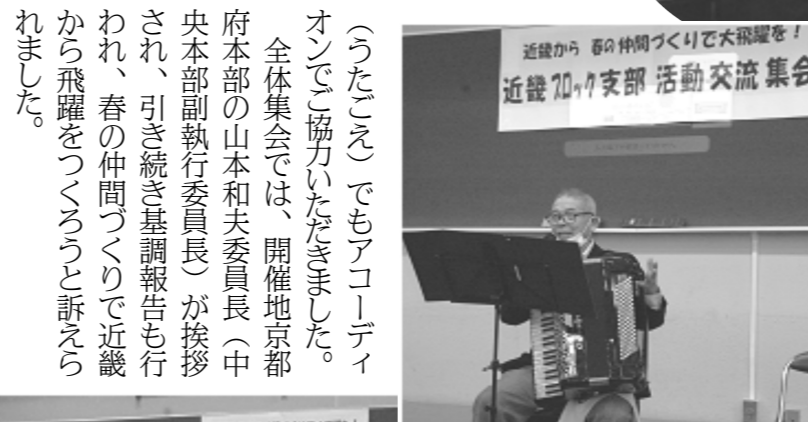
2日間 260人参加 支部活動を交流



全体集会風景(上)
介護保険制度で講演される日下部雅喜先生(右)



京都・亀岡支部の報告をされる小川支部長



オープニングで演奏された京都左京支部青木さん(上) 盛り上がった奈良・香芝支部の報告(南京玉すだれ)・左

どうするようになる介護問題 学習会で共通認識に

下部雅喜先生が「介護問題、どうする。どうなる。高齢者の人権と介護制度」でした。「レジメンが大変丁寧でわかりやすい講演でした。お話しもとても興味深いものでした」等、参加者の感想がありました。

全体集會では、各府県の支部代表が報告し、亀岡支部の小川正支部長が独自でパンフレット作製して地域に

記念講演は大阪 社保協 護対策委員長の日

香芝支部の報告は、サークル主体の支部らしく「南京玉すだれ」を披露され会場から大きな喝采がありました。

2日目の分科会では、5つの分科会で熱心な議論が繰り広げられました。久しぶりに1泊2日の近畿支部交流集會は、延べ260人が参加し大成功しました。この力を支部に持ち帰って議論し春の月間で飛躍を誓っていました。

南京玉すだれサークルが 技披露 大いに盛り上がる 奈良香芝支部

仲間づくり分科会での熱心な意見交換

京都年金者文芸

俳句

多忙なる夫の育てし寒椿
山茶花の垣根曲がればピアノ曲
山文字で「元氣か」とのみ賀状来る
まだ来るか宇治川沿いにユリカモメ

以上宇治・久御山ねんきん
柳田耕人能登は遠く近国
雪山に青春想いスキー履く
寒林の鳴るはめきや山河更く

以上北桑田支部
公民館声の一つに「早春賦」
年の豆噛めば子のごと父母のこと
いきなりの屋根の雪ずり能登思ふ

以上舞鶴年金者しんぶん
深爪の痛み治りて冬の朝
熱下がり登校の子に氷雨かな
豆まきて福に変身大原鬼

以上これからだ福知山
能登の菓子能登の地酒や春よ来い
年新た竜頭蛇尾にならぬよう
雪化粧歪んだ家屋そのままに

以上ねんきん城陽
淡雪は陽に光りつつとけゆけり
痛む足十歩で止まる雪の朝
死ぬまで民主市政にする決意
以上ひがしやま(東山)
宮参り眠り続ける小春の日
冬の虹架かる東西本願寺

短歌

一年が「醜」という字に彩られ
人生にもしゅんというものありと思ふ
とらえて生きん悔いなきように
倒壊の家屋の下敷き六日間
九十嬬の生魂おもふ

以上船井丹雲の会
まともれば政治が変わる力になる
市民と共に歩む市長を
席空くを教えてくれるその人は
重度の障害抱えておりぬ
雲間より昇る初日に戦止む
今年であれと切に願ひぬ

以上舞鶴年金者しんぶん
金まみれ地震原発戦争法
「日本崩壊」空事にあらず
ふきこぼれる大豆の湯気の迫りに
慌てる我を見ている蠟梅

以上ねんきん自由句
みどりごは瞳を合わせ笑みこぼす
無垢の幸福この世を満たせ
白緑濃き紫の葉牡丹を
植えて春待つ霜枯れの庭
秋の暮たまには大きく声だして
亡夫の名前を呼んでもみたい有吉節子(左京)

川柳・自由句
卑怯にも公約なしの新市長
温もりは無重力にてストレッチ
災害の「想定外」に聞き飽きた
以上年輪西京
利益率の割宴会俺行かん
異次元の裏金づくり自民党

趣味の紹介



相楽支部 松田孝枝さん



福知山支部 大槻紀代子さん